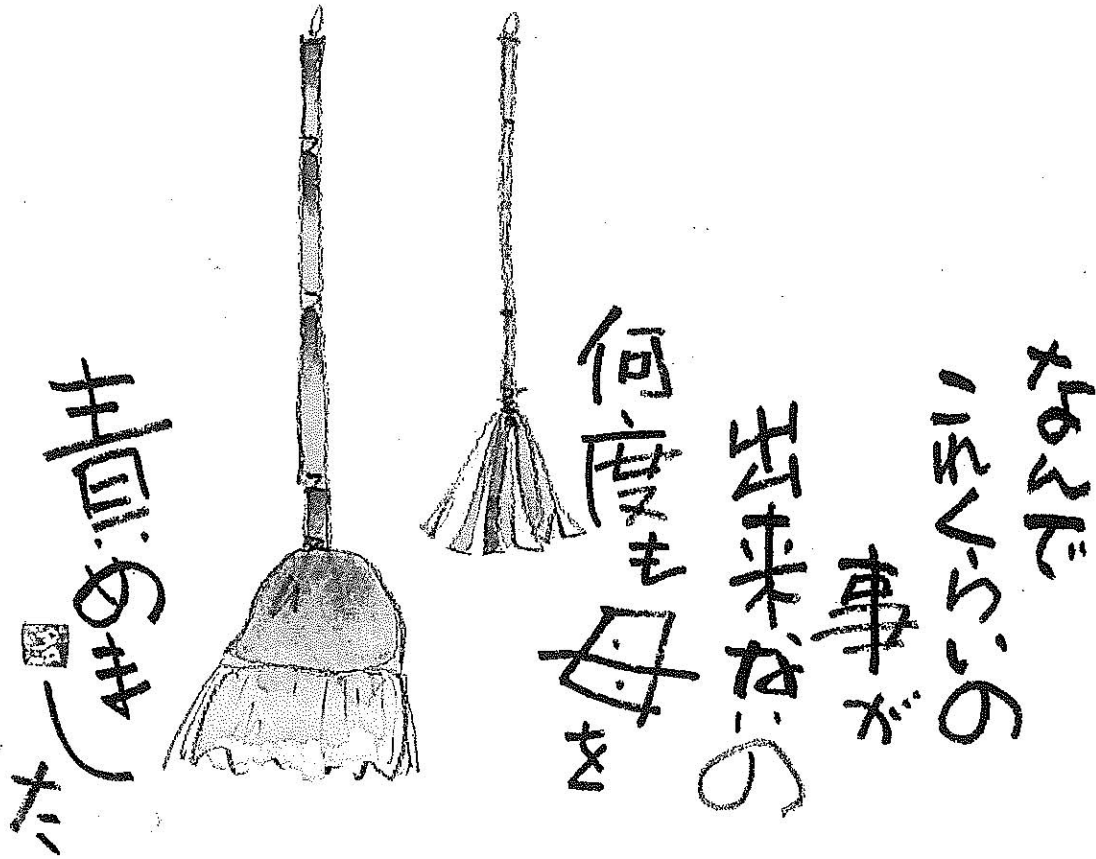


『いっぱいごめん いっぱいありがとう』

先月、仕事で広島県を訪れた時の話です。私の講演の後に、認知症の母を自宅で介護した娘さん“岡上多寿子さん”のお話を拝聴させていただきました。岡上さんの自分の心の中に起きる様々な感情と向き合う素直な心とお母さんとの激闘の日々を語ったものでした。専門職である私ですが、この世界に入りたてのまったく未知の世界に踏み込んだ頃の自分と感情の部分で重なり合うものがありました。家族と専門職の違いはありますが、人として当たり前の感情がそこにあったのは間違いありません。講演後、岡上さんと意気投合して3時間ほど話が盛り上がりました。縁があって本にされたものをいただきましたので、今年一年間ご紹介させていただきます。



これくらいの事

綺麗好きでせっけんの香りのするような母でした。徐々に家が黒ずみ、所定の場所に物が見当たらなくなりました。「掃除ぐらいきちんとしてよ」と母を叱責しました。その度に母は悲しい顔をして黙りました。

アウル 宮崎 直人